

# Predictive value of inflammation-based prognostic scores in patients with metastatic renal cell carcinoma treated with cytoreductive nephrectomy

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-01-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 福田, 洋典 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://doi.org/10.20780/00032397">https://doi.org/10.20780/00032397</a>

様式 (6)

## 学 位 審 査

学 位 番 号	甲 第 694 号	氏 名	福 田 洋 典
審 査 委 員 会	主 査 教 授	田 邊 一 成	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
Predictive value of inflammation-based prognostic scores in patients with metastatic renal cell carcinoma treated with cytoreductive nephrectomy (邦題：転移性腎癌に対して Cytoreductive Nephrectomy を施行した際の、有用な炎症性予後予測マーカーに関する研究)			
【要 旨】			
転移性腎癌 (mRCC) に Cytoreductive Nephrectomy (CN) を施行した際、どの炎症性マーカーが最も予後予測に有用かを検討した。mRCC に対して CN を施行した 152 人を後ろ向きに検討した。炎症性マーカーは、C-reactive protein (CRP), Glasgow prognostic score (GPS), neutrophil-to-lymphocyte ratio (NLR), lymphocyte-to-monocyte ratio (LMR), platelet-to-lymphocyte ratio (PLR), systemic inflammation response index (SIRI), systemic immune-inflammation index (SII) を用いた。予後精度を評価するために Harrel' s concordance index (c-index) を使用した。多変量ステップワイズ Cox 比例ハザードモデルを用いると、炎症性マーカーを除いた場合、以下の 7 因子の組み合わせが Overall Survival (OS) を予測するのに最良であった：年齢、Memorial Sloan-Kettering Cancer Center score、組織型、sarcomatoid change、clinical nodal stage、脳転移、肝転移。これら 7 因子の c-index は 0.638 であった。			
この 7 因子にそれぞれの炎症性マーカーを加えると、c-index はそれぞれ 0.672 (CRP), 0.674 (GPS), 0.685 (NLR), 0.670 (LMR), 0.666 (PLR), 0.652 (SIRI), 0.678 (SII) となり NLR が最も c-index を改善していた。また OS に対して多変量解析を行うと、NLR は独立した予測因子であった ( $P < 0.0001$ )。mRCC に対して CN を施行した場合、炎症性マーカーの中で NLR が OS に対する c-index を最も改善しており、また独立した予後予測因子であった。			
本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]			